

社会科の学習

地理・歴史・公民の3分野に分けて学習します。

地理(1・2年)では,世界や日本の人々の生活のようすや自然環境を学習します。

歴史(1~3年)では,世界や日本の歴史上のできごとや人々の生活や思いを学習します。

公民(3年)では,政治のしくみや経済のしくみなど私たちが生活する社会のしくみについて学習します。

1 なぜ,社会科の学習をするのでしょうか?

社会科では,様々な社会的事象を学ぶことを通して,民主的な社会をつくる一員としての力を身に付けることが学習のねらいです。

2 授業で準備するもの

- ・ 教科書・ノート・ワークシート用のファイル
- ・ 地図帳・筆記用具・色ペンや色鉛筆等



3 授業で大切にしたいポイント

- (1) 先生の話や友達の意見・考えをよく聞きましょう。
- (2) 資料・図・年表・写真をよく見て,変化や違いを読み取りましょう。
- (3) 重要な語句を覚えましょう。新しいことや語句の意味を理解しましょう。

4 ノートやワークシートの使い方

- (1) 色ペンやラインマーカーなど筆記用具を使い分けて,重要なことがわかる工夫をしましょう。
- (2) 先生が黒板に書かれたこと,先生のお話のポイントを書きましょう。

5 どうすれば,社会科の力がさらに伸びるのでしょうか?

- (1) テレビの旅行番組や日本・世界の写真集などを見たり,地図で確かめたり興味を持つてすると地理の学習が好きになります。
- (2) 学習歴史まんがの本や歴史上の人物の本(伝記)を読むと,歴史の流れがわかり人物がイメージしやすくなるので歴史学習が好きになる人が多くいます。
- (3) 公民の学習が好きになるには,日ごろからTVでニュースを見たり,新聞を読んだりして世の中の動きに関心を持つことが一番です。

6 家庭学習はどのようにしたらいいのでしょうか?

- (1) 地理や歴史のテレビ番組,地図や年表,写真集などで,地理や歴史などを楽しみましょう。
- (2) 予習は,教科書を音読し,疑問点などがあれば印を付けておきます。

(3) 復習

- ① ノート(ワークシート)を見直しながらポイントを整理し、覚えやすくまとめてみましょう。
- ② 重要な語句は、漢字で書けるまで繰り返し覚えましょう。

7 定期テスト前後の勉強はどのようにすればいいのでしょうか？

(1) テスト前

- ① テスト範囲の内容を表や絵図を使って整理して覚えやすくまとめてみます。
- ② 重要な語句は教科書の太文字や、先生が黒板に色を変えて(赤や黄色)書かれた語句や内容です。
- ③ 一応覚えたら、単元テストやテスト対策用の問題などを×がなくなるまでやってみましょう。

(2) テスト後

- ① 問題用紙や解答用紙は必ずファイルします。
- ② 間違った問題を覚えるまで勉強すると学力が上がります。

8 更にくわしい学習内容です！

- (1) 地理の学習では、日本や世界の自然環境や産業などについて学びます。現在の日本の生活がどのような環境から成り立っているかを学んだり、課題を考えたりします。また、世界の国々のことを学び、異なる生活スタイルや考え方がどのような背景から成り立っているのかを考え、その違いを認め、世界の国々と友好的な関係をつくっていく資質を身につけます。

また、地理の学習では、地図の見方や統計資料の分析の仕方などを学び、事実をもとに課題を見つけ、解決策を考えていく力を養います。

- (2) 歴史の学習では、日本がこれまでどのような歩みを経て現在にいたったのかを、外国との関係をふくめながら学習していきます。歴史上の出来事は、必ず何かの背景(原因)があってから起き、その出来事の結果がまた新たな背景となって、次の歴史上の出来事が起きます。その時代を生きた人々は、その時代の状況をよりよきものにしようと努力したはずで、その努力がよい結果につながったこともあれば、悪い結果になり、時には国が滅びてしまったこともあります。歴史を学ぶことで、今の状況(背景)を判断し、過去の例(歴史)を参考に、今何をすべきかを判断できるようになります。未来を創る学習が歴史の学習です。また、歴史は人間の歩みです。一個人では経験できないことを歴史で学べます。今、自分が何をしていくべきかを考えることができるようになる学習です。

- (3) 公民の学習では、日本国憲法が定める国民の権利や、政治・経済のしくみ、国際関係を学び、民主国家をつくっていく一員としての基礎を学ぶ学習です。公民の学習をしていくことで、世の中の動きがわかるようになります。

